

令和4年7月に通二丁目、田中町及び南町の皆様を対象に開催した「中橋架け替え工事に関する説明会」においてご説明した要旨をお知らせします。

(1) 踏切の存続について：足利市

- ・中橋通りの宝来社街道踏切については、中橋の架け替え事業により道路が線路の上を越える構造となることから閉鎖することとなりますが、その西側にある警報機も遮断機もない危険な町南1号踏切を併せて閉鎖することで、高架橋の直下部以外のところに、自転車・歩行者専用の踏切を設置できることをこれまでお伝えしてきました。
- ・一方、地域の皆様から、地域交通や消防車、救急車などの緊急車両も通行できる踏切を設置してほしいとの強い要望を受けたことから、改めて、JR東日本高崎支社と協議を進めてきました。
- ・その結果、車両等の通行の安全を確保した上であれば、自転車・歩行者に加え、車両も通行可能な踏切を設置できる見通しがたちましたので、今後、新たに設置する踏切の位置や幅員などと合わせ、町南1号踏切の廃止について、地元の皆様のご意見を伺いながら、JR東日本高崎支社と具体的な協議を進めてまいります。
- ・また、新たな踏切については、中橋通りの宝来社街道踏切を閉鎖するタイミングに併せて、設置できるように調整してまいります。

(2) バリアフリー対策について：足利市

- ・現在、高架橋から既存道路等に降りる際、歩行者や自転車については、階段の中央にスロープが付いた、斜路付き階段を利用する計画になっています。
- ・一方、地域の皆様からは、エレベーターの設置など、ご高齢の方や障がいをお持ちの方などにも配慮した計画にしてほしいとのご意見をいただいています。
- ・バリアフリー対策としてのエレベーター設置については、本事業に密接に関連した必要不可欠な方策として捉え、今後、栃木県のご理解とご支援をいただきながら、その実現に向けた取り組みをしっかりと進めていきます。

(3) 工事の期間や工事期間中の交通対策について：足利市

- ・踏切の存続とエレベーターの設置を含めたバリアフリー対策に合わせ、具体的な工事期間や工事期間中の交通対策について知りたいとのご意見がありました。
- ・工事期間の短縮や工事期間中の交通対策は、現在、栃木県が実施している詳

細な設計の進捗に併せて、栃木県のご指導をいただきながら、地域の皆様に対する影響が極力少なくなるような方策を検討していきます。

(4) 東武足利市駅北口広場について：足利市

- ・東武足利市駅北口の駅前広場は、現在、暫定整備となっていることから、中橋架け替え事業に併せて、来年度（令和5年度）から整備方針などを検討していきます。
- ・東武足利市駅やフェイスAと一体となった整備案を含め、地域の皆様がより便利に利用できるような駅前広場の検討を進めていきます。

(5) 工事内容について：栃木県

- ・中橋付近の堤防が低くなった部分について、早期に解消を図り、渡良瀬川からの越水を防ぐ対策（治水安全度の向上）を、一刻も早く進めなければならないことから、今年度（令和4年度）の秋から、中橋の架け替えに向けて河川内の工事に着手することといたしました。
- ・工事の大まかな流れとして、既存の3連アーチを10m程度下流側へ移設し、歩行者・自転車の専用橋として利用を開始した後、現在の中橋を撤去して新しい橋を作ります。
- ・一般的に河川内の工事は、梅雨や台風による増水が少ない11月～5月頃（非出水期）に工事を行うこととなります。
- ・そこで、今年度（令和4年度）の秋から、歩行者・自転車の専用橋の橋脚を2箇所施工する予定です。この工事では、中橋を通る車両、歩行者や自転車に影響はありません。
- ・その後、令和5年度の秋からの工事で、歩行者・自転車の専用橋の橋台と残りの橋脚を施工する予定です。
- ・そして、令和6年度の秋以降に中橋の通行止めを開始して、3連アーチの移設をする予定です。
- ・中橋の通行止めが開始されると、車は新しい橋が完成するまで通行止めとなりますが、歩行者・自転車は、仮橋を設置することで工事中も通行を確保する予定です。
- ・令和7年度以降、残っている現中橋の橋脚を撤去し、両岸の堤防部分に、新橋のための橋台を施工する予定です。
- ・堤防部分の橋台が出来上がった時点で、低くなっていた堤防を必要な高さまで上げる工事に着手し、令和8年度末までに堤防のかさ上げが完了となります。

- ・移設した3連アーチの上流部に、車道を中心とした新橋を建設し、新しい中橋が完成となります。
- ・また、通二丁目側のJR両毛線を越える跨線橋や田中町側の取付道路については、現在施工計画などの検討を行っているところですので、詳細な計画がまとまりましたら、改めて皆様へ御説明したいと考えております。

※地元の皆様から頂いたご意見、ご要望に対し、できる限りの回答をするため、国、県、市及び関係機関とで、協議、検討を重ねています。

今回、踏切やバリアフリー対策について、ご説明しましたが、具体的な工事期間やその間の交通対策についても、協議が整い次第、皆様に説明する機会を設けていきます。